

# 第6学年算数科学習指導案

日 時 平成16年9月10日(金) 6校時  
児 童 男10名 女10名 計20名  
指導者 熊谷 全信

1 単元名 分数のかけ算とわり算を考えよう

2 単元について

(1) 本単元の基礎・基本について

《基礎》

○分数の乗除計算ができる。

《基本》

○分数の性質や乗数、除数が整数や小数の場合の計算の考え方と関連づけて、分数の乗除計算の仕方を考えようとする。

(2) 教材について

本単元は、第6学年の算数科の内容「A 数と計算」の(3)の「分数の乗法及び除法の意味について理解し、それらを適切に用いることができるようにする。」を受けて設定している。

分数については、これまでに分数の表し方とその意味、分数の性質、分数の加法・減法を中心に学習してきた。ここでは、乗数が整数、分数の場合の乗法の意味や計算の仕方と除数が整数、分数の場合の除法の意味や計算の仕方を指導することになる。

分数の乗法・除法の指導は、その意味の指導と計算の指導という2つの側面から考えることができる。

分数の乗法の意味指導は、乗数を分数へ拡張することが重要である。これは、小数の時に意味の拡張を行っているので、小数と同じように考えることになる。すなわち、乗数が整数の場合と対比して、乗数が分数の場合にも、「1つ分の量×いくつ分＝全体量」の関係がとらえられるようにすることが大切である。その際、数直線図をもとにして被乗数、乗数と積の関係が整数や小数の時と同じになっていることをとらえさせる。

分数の計算の仕方は、「分母どうし、分子どうしをそれぞれかける」という形式でまとめられる。この形式を導くために既習事項や乗法の性質を用いて考えることが大切である。

分数の除法の意味指導は、等分除の場面で1つ分の量(1あたりの量)を求める演算(全体量÷いくつ分＝1つ分の量)ととらえることが大切である。これは、乗法の逆演算という意味でもある。除法の意味指導では、数直線図をもとに被除数、除数と商の関係が整数や小数のときと同じになっていることをていねいに扱いたい。

分数の除法の計算の仕方は、「わる数の分母と分子を入れかえた分数をかける」とまとめることができる。この計算の仕方を覚えるのではなく、この計算の仕方を導く過程を数直線図や除法に関する性質を根拠にていねいに扱いたい。この過程をよく理解することが、分数でわる意味を理解することにも関わってくる。

### (3) 児童について

レディネステストでは、①単位分数の考え方についての問題。②分数の分子と分母の関係についての問題。③分数の約分についての問題。④異分母分数の加減計算についての問題。⑤乗法の立式とその意味、除法の立式とその意味についての問題を出題した。①の問題については、ほとんどの児童が理解していたが、(4)で6人の誤答が見られた。②の問題については、(1)(3)(4)は全員が正解したが、(2)については、7人の誤答が見られた。③の問題については、ほぼ全員が正解した。④の問題については、(1)については、ほぼ全員正解したが、(2)(4)で答えの約分を忘れている児童が8人ほど見られた。⑤の約分についてはほぼ全員が正解したことから、約分はできるが、計算後の約分の定着が低いと言える。⑤の問題については、(1)で $3 \times 2$ と立式する児童が4名いた。(2)の立式では、2人の誤答が見られた。立式した理由の説明では、5人の児童が説明できなかった。

単位分数の考えは、分数の乗除計算の意味を理解するために大切な考え方となるので、面積図や数直線図などを活用し、しっかり確認していきたい。約分については、求めた答えを見直す習慣をつけさせていきたい。かけ算の基本は、一つ分 $\times$ いくつ分=全体量、わり算の基本は、全体量 $\div$ いくつ分=一つ分ということを確認していきたい。

### (4) 指導にあたって

本単元は、分数 $\times$ 整数、分数 $\div$ 整数(第1小単元)、分数 $\times$ 分数(第2小単元)、分数 $\div$ 分数(第3小単元)の3つの内容を中心に構成されている。

第1小単元の分数に整数をかける指導では、真分数 $\times$ 整数について数直線図や面積図を手がかりに、単位分数に着目させ、整数 $\times$ 整数の計算に帰着できるようにさせる。また、分数を整数でわる指導では、単位分数に着目して、分子を整数でわる方法から、同値分数の考えをもとに分母に整数をかける方法へと解決の仕方を発展させていく。

第2小単元は、分数をかけることの意味と計算の仕方についての内容を扱っている。分数をかけることの意味指導では、乗数が整数の場合と対比させ、数直線図や言葉の式を手がかりに、乗数が分数の場合も数直線図の数量関係が同じであることを根拠に立式させていく。

また、分数の乗法の計算の仕方は、「分母どうし、分子どうしをかける」ということを単に暗記させるだけでなく、なぜそれでよいのかということをも明らかにさせていきたい。単位分数に着目して整数に帰着させる方法と乗法のきまりを活用して乗数を整数化する方法を扱う中で、どちらの方法も「分母どうし、分子どうしかける」とまとめていきたい。

第3小単元は、分数でわることの意味と計算の仕方についての内容を扱っている。分数でわることの意味指導では、除数が整数の場合と対比して、数直線図や言葉の式を手がかりに、除数が分数の場合も数直線図の数量の関係が同じであることを根拠に立式させていく。

また、分数の除法の計算の仕方は、「わる数の分子と分母を入れかえてかける」という計算手続きを単に覚えさせるだけでなく、単位分数に着目して考える方法と小数などで用いた除法のきまりを活用して、なぜそうなるのかを明らかにさせていきたい。

### 3 単元の目標

○分数の乗除計算の意味とその計算の仕方について理解し、それを用いる能力を伸ばす。

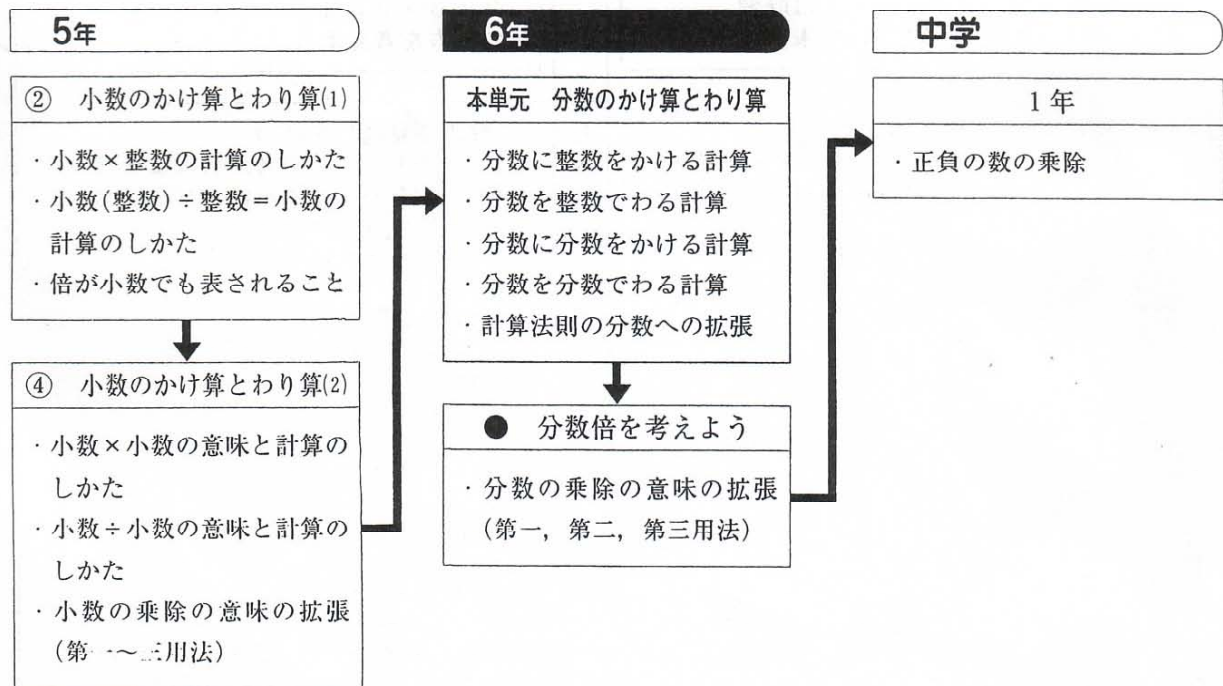
【関心・意欲・態度】・分数の乗除計算の仕方を、既習の分数の性質、計算と関連づけて考えようとする。

【数学的な考え方】・既習の分数の性質、計算と関連づけて、分数の乗除計算の仕方を考える。

【表現・処理】・分数の乗除計算ができる。

【知識・理解】・分数の乗除計算の意味やその計算の仕方を理解する。

### 4 教材の関連と発展



5 単元指導計画・評価規準

分数のかけ算とわり算を考えよう

17時間（本時 10 / 17時）

①分数のかけ算とわり算			
時・型	1 (A型)	時・型	2 (A型)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分数に整数をかける意味を理解する。</li> <li>・分数×整数の計算の仕方を理解する。</li> </ul>		
つかむ	1 これまでに学んできた計算を振り返る。 ・整数についての四則計算は既習 ・小数についての四則計算は既習 ・分数の加減計算については既習 ・分数の乗除計算について未習	つかむ	1 前時の学習を想起する。 2 課題をつかむ。 $2/5 \times 2$ のような、分数×整数の計算の仕方を考えよう。
	2 問題文を把握する。 1 dlで、板を $2/5 \text{ m}^2$ ぬれるペンキがあります。 このペンキ 2 dlでは、板を何 $\text{m}^2$ ぬれますか。	見通す	3 解決の見通しを持つ。 ・ $1/5 + 1/5$ と考えればよさそう。 ・ $1/5$ をもとにすればよさそう。 ・ 図を使えばよさそう。 ・ 数直線を使えばよさそう。
	3 課題をつかむ。 2 dlでぬれる面積を求める式を考えよう。	考える	4 自力解決をする。 ・ $1/5$ をもとにして考える。 ・ 面積図で考える。 ・ 数直線図で考える。 5 自分の考えを発表し合う。 6 解決の方法を話し合う。 7 学習のまとめをする。 分数に整数をかける計算は、分母はそのままにして、分子にその整数をかける。
見通す	4 解決の見通しを持つ。 ・ 分数を小数に直せば計算できそう。 ・ 分数を整数に置きかえればよさそう。		
考える	5 自力解決をする。 ・ 言葉の式で考える。 ・ 数直線図で考える。 6 自分の考えを発表し合う。 7 学習のまとめをする。 2 dlでぬれる面積は、 $2/5 \times 2$ で求められる。	使う	8 練習問題を解く。 ・ 計算ドリル4番の①～⑤ 9 本時を振り返り、自己評価する。 10 次時の学習を知る。
使う	8 本時を振り返り、自己評価する。 9 次時の学習を知る。		
評価規準	【関】 分数×整数の計算の仕方を図などを用いて考えようとしている。		

①分数のかけ算とわり算			
時・型	3 (B型)	時・型	4 (A型)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>分数×整数の計算で、途中で約分できる場合の計算の仕方を理解し、その計算ができる。</li> </ul>	達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>分数を整数でわる計算の意味を理解する。</li> </ul>
つかむ	<ol style="list-style-type: none"> <li>前時の想起をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>分数×整数の計算の仕方を確認する。</li> </ul> </li> <li>課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <math>3/8 \times 4</math> の計算の仕方を工夫しよう。 </div> </li> </ol>	つかむ	<ol style="list-style-type: none"> <li>問題文を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 2 dl で、板を <math>4/5</math> m<sup>2</sup>ぬれるペンキがあります。 このペンキ 1 dl では、何 m<sup>2</sup>ぬれますか </div> </li> <li>課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <math>4/5 \div 2</math> のような、分数÷整数の計算の仕方を考えよう。 </div> </li> </ol>
見通す	<ol style="list-style-type: none"> <li>解決の見通しを持つ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>答えが約分できそうだ。</li> </ul> </li> </ol>	見通す	<ol style="list-style-type: none"> <li>解決の見通しを持つ。 <ul style="list-style-type: none"> <li><math>1/5</math> をもとにすればできそうだ。</li> <li>図で考えればよさそうだ。</li> </ul> </li> </ol>
考える	<ol style="list-style-type: none"> <li>自力解決をする。</li> <li>自分の考えを発表し合う。</li> <li>解決方法を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>工夫という観点で、話し合わせる。</li> </ul> </li> <li>学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 計算のとちゅうで約分できるときは、約分してから計算するとかん単にできる。 </div> </li> </ol>	考える	<ol style="list-style-type: none"> <li>自力解決をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li><math>1/5</math> をもとにて考える。</li> <li>数直線図で考える。</li> <li>面積図で考える。</li> </ul> </li> <li>自分の考えを発表しあう。</li> <li>解決方法を話し合う。</li> <li>学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <math>4/5</math> は <math>1/5</math> が 4 つ分なので、分子の 4 を整数でわれば、求められる。 </div> </li> </ol>
使う	<ol style="list-style-type: none"> <li>練習問題を解く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P 60 の①を解く。</li> </ul> </li> <li>本時を振り返り、自己評価をする。</li> <li>次時の学習を知る。</li> </ol>	使う	<ol style="list-style-type: none"> <li>本時を振り返り、自己評価をする。</li> <li>次時の学習を知る。</li> </ol>
評価規準	【表】約分のある乗法計算ができる。	評価規準	【考】分数÷整数の計算を単位分数のいくつ分ととらえて整数の除法に帰着して考えている。

	①分数のかけ算とわり算		②分数のかけ算
時・型	5 (B型)	時・型	6 (A型)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>分数÷整数の計算の仕方を理解し、その計算ができる。</li> </ul>	達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>分数をかけることの意味を理解する。</li> </ul>
つかむ	<ol style="list-style-type: none"> <li>前時の想起をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>分数÷整数の計算を確認する。</li> </ul> </li> <li>課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <math>4/5 \div 3</math> の計算の仕方を考えよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>前時との違いをしっかりとつかませる。</li> </ul> </li> </ol>	つかむ	<ol style="list-style-type: none"> <li>問題文を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 1 dl で、板を <math>4/5</math> m<sup>2</sup>ぬれるペンキがあります。 このペンキ <math>2/3</math> dl では、板を何 m<sup>2</sup>ぬれますか </div> </li> <li>課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 式を立て、その理由を説明しよう。 </div> </li> </ol>
見通す	<ol style="list-style-type: none"> <li>解決の見通しを持つ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>分母と分子に同じ数をかけても、分数の大きさは変わらなかった。</li> </ul> </li> </ol>	見通す	<ol style="list-style-type: none"> <li>解決の見通しを持つ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉の式を使えばよさそうだ。</li> <li>数直線図を使えばよさそうだ。</li> </ul> </li> </ol>
考える	<ol style="list-style-type: none"> <li>自力解決をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>分母と分子に同じ数をかけて考える。</li> </ul> </li> <li>自分の考えを発表し合う。</li> <li>解決方法を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>分母と分子にわる数と同じ数をかけてから、わればよいことを確認する。</li> </ul> </li> <li>学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 分数を整数でわる計算は、分子はそのままにして、分母にその整数をかける。 </div> </li> </ol>	考える	<ol style="list-style-type: none"> <li>自力解決をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉の式に当てはめて考える。</li> <li>数直線図を使って考える。</li> </ul> </li> <li>自分の考えを発表しあう。</li> <li>解決方法を話し合う。</li> <li>学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 使う量が分数で表されていても、ぬれる面積を求めるには、整数や小数と同じように、かけ算の式を立てる。 </div> </li> </ol>
使う	<ol style="list-style-type: none"> <li>練習問題を解く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P 62 の①, ②を解く。</li> </ul> </li> <li>本時を振り返り、自己評価をする。</li> <li>次時の学習を知る。</li> </ol>	使う	<ol style="list-style-type: none"> <li>本時を振り返り、自己評価をする。</li> <li>次時の学習を知る。</li> </ol>
評価規準	【知】分数÷整数の計算の仕方を理解している。	評価規準	【知】言葉の式や数直線図をもとに、立式の根拠を明らかにしようとしている。

②分数のかけ算			
時・型	7 (A型)	時・型	8 (C型)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>真分数×真分数の計算の仕方を理解し、その計算ができる。</li> </ul>	達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>計算の途中で約分できるときは、約分すると簡単なことを理解する。</li> <li>整数×分数の計算の仕方を理解し、その計算ができる。</li> </ul>
つかむ	1 課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <math>4/5 \times 2/3</math>のような、分数×分数の計算の仕方を考えよう。           </div>	つかむ	1 課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <math>8/9 \times 3/10</math>の計算の仕方を工夫しよう。           </div>
見通す	2 解決の見通しを持つ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>面積図が使いそう。</li> <li>かける数を整数に直せばよさそう。</li> </ul>	考える	2 自力解決をする。 3 解決方法を話し合う。 4 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">             計算の途中で約分できるときは、約分してから計算するとかん単にできる。           </div>
考える	3 自力解決をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>面積図で考える。</li> <li>かける数を整数に直して考える。</li> </ul> 4 自分の考えを発表し合う。 5 解決方法を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>分母と分母、分子と分子をかければよいことに話し合いを進めていく。</li> </ul> 6 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">             分数を分数をかける計算は、分母どうし、分子どうしをかければよい。           </div>		使う
使う	7 練習問題を解く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P65の①を解く。</li> </ul> 8 本時を振り返り、自己評価をする。 9 次時の学習を知る。		
評価規準	【知】 分数に分数をかける意味や真分数×真分数の計算の仕方を理解している。	評価規準	【表】 途中で約分できる計算、整数×分数の計算ができる。

②分数のかけ算			
時・型	9 (A型)	時・型	10 (C型) 本時
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辺の長さが分数の場合も、面積を求める公式が適用できることを理解する。</li> <li>・分数の場合も、交換、結合、分配の法則が成り立つことを理解する。</li> </ul>	達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容に習熟する。</li> </ul>
つかむ	<p>1 問題文を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           たてが <math>3/5</math> m, 横が <math>7/8</math> m の長方形の面積を求めましょう。         </div> <p>2 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           辺の長さが分数の場合も、面積を求める公式が使えるか調べよう。         </div>	つかむ	<p>1 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           学習したことを確かめ、分数の計算の達人になろう。         </div> <p>2 学習内容を復習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分数×整数(整数×分数)の計算の仕方</li> <li>・分数÷整数の計算の仕方</li> <li>・分数×分数の計算の仕方</li> </ul>
考える	<p>4 自力解決をする。</p> <p>5 自分の考えを発表し合う。</p> <p>6 解決方法を話し合う。</p> <p>7 学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           長方形や正方形の面積は、辺の長さが分数で表されていても、整数と同じように、公式を使ってかけ算で求められる。         </div>	使う	<p>3 共通問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分数×整数 (整数×分数)</li> <li>・分数÷整数</li> <li>・分数×分数</li> </ul> <p>4 共通問題の結果からコースを選択し、練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分数×整数の達人コース</li> <li>・分数÷整数の達人コース</li> <li>・計算の達人コース</li> </ul> <p>・チャレンジ問題</p> <p>5 本時を振り返り、自己評価をする。</p> <p>6 次時の学習を知る。</p>
使う	<p>8 分数の時も、次のような計算のきまりが使えるかどうか調べ、練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <math>\bullet \times \blacktriangle = \blacktriangle \times \bullet</math></li> <li>・ <math>(\bullet \times \blacktriangle) \times \blacksquare = \bullet \times (\blacktriangle \times \blacksquare)</math></li> <li>・ <math>(\bullet + \blacktriangle) \times \blacksquare = \bullet \times \blacksquare + \blacktriangle \times \blacksquare</math></li> </ul> <p>・教科書P 67の①を解く。</p> <p>9 本時を振り返り、自己評価をする。</p> <p>10 次時の学習を知る。</p>		
評価規準	<p>【知】 辺の長さが分数の場合も、面積の公式が適用できることを理解している。</p> <p>【知】 分数の場合も、交換、結合、分配の法則が成り立つことを理解している。</p>	評価規準	<p>【知】 学習内容を理解している。</p>



③分数のわり算			
時・型	1 1 (A型)	時・型	1 2 (A型)
達成目標	・分数でわることの意味を理解し、真分数÷真分数の計算ができる。		
つかむ	1 問題文を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <math>3/4</math> mの重さが<math>2/5</math> kgのパイプがあります。 このパイプ1 mの重さは、何kgですか。 </div>	つかむ	1 前時の学習を想起する。
	2 課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <math>2/5 \div 3/4</math> のような分数÷分数の計算の仕方を考えよう。 </div>		2 課題をつかむ。
見通す	3 解決の見通しを持つ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> 1 mの重さを求める式を考えよう。 </div>	見通す	3 解決の見通しを持つ。 ・ $1/4$ mを求めて、それを4倍すればよさそう。 ・わる数を整数にすればよさそう。
	4 自力解決をする。 ・言葉の式に当てはめて考える。 ・数直線図を使って考える。		4 自力解決をする。
考える	5 自分の考えを発表しあう。	考える	5 自分の考えを発表しあう。
	6 解決方法を話し合う。		6 解決方法を話し合う。
使う	7 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> 長さが分数で表されていても、1 mの重さを求めるには、整数や小数の時と同じように、わり算の式を立てる。 </div>	使う	7 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> 分数でわる計算は、わる数の分母と分子を入れかえた数をかければよい。 </div>
	8 本時を振り返り、自己評価をする。		8 練習問題を解く。 ・教科書P 71の①を解く。
	9 次時の学習を知る。		9 本時を振り返り、自己評価をする。
			10 次時の学習を知る。
評価規準	【知】 分数を分数でわる計算の意味や真分数÷真分数の計算の仕方を理解している。		

③分数のわり算			
時・型	1 3 (C型)	時・型	1 4 (C型)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>計算の途中で約分できるときは、約分すると簡単なことを理解する。</li> <li>整数÷分数の計算の仕方を理解し、その計算ができる。</li> </ul>	達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>3口の分数の乗除混合計算の仕方を理解し、その計算ができる。</li> </ul>
つかむ	<p>1 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <math>9/10 \div 3/4</math> の計算の仕方を工夫しよう。         </div>	つかむ	<p>1 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <math>3/4 \div 6/5 \times 1/5</math> の計算の仕方を工夫しよう。         </div>
考える	<p>2 自力解決をする。</p> <p>3 解決方法を話し合う。</p> <p>4 学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           計算のと中で約分できるときは、約分してから計算するとかん単にできる。         </div>	見通す	<p>2 解決の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わり算をかけ算に直せばよさそうだ。</li> </ul>
		考える	<p>3 自力解決をする。</p> <p>4 自分の考えを発表しあう。</p> <p>5 解決方法を話し合う。</p>
使う	<p>5 練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P72の①を解く。</li> <li>教科書P72の③を考る。</li> <li>教科書P72の②を解く。</li> </ul> <p>6 本時を振り返り、自己評価をする。</p> <p>7 次時の学習をする。</p>	使う	<p>6 練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P73の①を解く。</li> </ul> <p>7 本時を振り返り、自己評価をする。</p> <p>8 次時の学習を知る。</p>
評価規準	【表】途中で約分できる計算，整数÷分数の計算ができる。	評価規準	【知】3口の分数の乗除混合計算の仕方を理解している。

	③分数のわり算		④時間と分数
時・型	1 5 (C型)	時・型	1 6 (A型)
達成目標	・学習内容に習熟する。	達成目標	・時間の分数表示について理解する。
つかむ	<p>1 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">学習したことを確かめよう。</div> <p>2 学習の進め方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通問題を行う。</li> <li>・苦手なところを克服するという観点で練習問題のコースを選択し、取り組む。</li> </ul>	つかむ	<p>1 問題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">3 / 4 時間は何分ですか。</div> <p>2 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">分数で表された時間の求め方を考えよう。</div>
使う	<p>3 共通問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分数÷分数</li> <li>・分数÷整数 (整数÷分数)</li> <li>・3回の乗除混合計算</li> </ul> <p>4 共通問題の結果からコースを選択し、練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分数÷分数重点コース</li> <li>・分数÷整数重点コース</li> <li>・3口計算重点コース</li> <li>・計算ばっちりコース</li> </ul> <p>・チャレンジ問題</p> <p>5 本時を振り返り、自己評価をする。</p> <p>6 次時の学習を知る。</p>	見通す	<p>3 解決の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時計の図で考えればよさそうだ。</li> <li>・数直線図で考えればよさそうだ。</li> </ul>
		考える	<p>4 自力解決をする。</p> <p>5 自分の考えを発表しあう。</p> <p>6 解決方法を話し合う。</p>
		使う	<p>7 練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書P74の①を解く。</li> </ul> <p>8 本時を振り返り、自己評価をする。</p> <p>9 次時の学習を知る。</p>
評価規準	【知】学習内容を理解している。	評価規準	【表】時間を分数表示することができる。

	まとめ
時・型	17 (C型)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容に習熟する。</li> <li>・学習内容の理解を深め，算数への興味を広げる。</li> </ul>
つかむ	<p>1 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> <p>学習したことを確かめよう。</p> </div>
使う	<p>2 練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書P75のたしかめを解く。</li> <li>・教科書P75のチャレンジを考える。</li> <li>・教科書P68のチャレンジを考える。</li> </ul> <p>3 本時を振り返り，自己評価をする。</p> <p>4 次時の学習を知る。</p>
評価規準	<p>【考】わり算の性質を用いて，除法の計算の仕方を説明できる。</p>

6 本時の指導（本時 10 / 17 時）

(1) 目標

○学習内容に習熟する。

(2) 基礎・基本

《基礎》

・分数の乗除計算（除法は分数÷整数）ができる。

《基本》

・分数の乗除計算は，単位分数をもとに考えればよいことを理解する。

(3) 主な評価規準

【知識・理解】学習内容を理解している。

(4) 展開

段階	学習活動	支援の視点	評価（方法）
つかむ	1 課題をつかむ。  学習したことを確かめ，分数の計算の達人になろう。		
12分	2 学習内容を復習する。 ・分数×整数（整数×分数） ・分数÷整数 ・分数×分数	・それぞれの計算の仕方を確認する。	【知】学習内容を理解しているか。 (発言・挙手)
使う	3 共通問題を解く。 ・分数×整数（整数×分数） ・分数÷整数 ・分数×分数 ☆3つの要素が入った問題に取り組む。  4 共通問題の結果からコースを選択し，問題を解く。 ・分数×整数の達人コース ・分数÷整数の達人コース ・分数×分数の達人コース ・計算の達人コース ☆終わったら，自分で丸を付ける。  ・チャレンジ問題  5 本時を振り返り，自己評価をする。  6 次時の学習を知る。	・4問ずつ12問出題する。 ・つまずきの多い問題は，全体指導をする。  ・共通問題の結果から，苦手な部分を補充させる観点で，コースを選択させる。 ・問題用紙を色分けする。 ・答えをランダムに用意しておく。 ・間違いは，直してから青で丸を付けさせる。  ・早く終わった児童には，チャレンジ問題に取り組みさせる。  ・ノートに①今日の学習を振り返ってABCを付けさせ，理由を書かせる。②自分のがんばりや友達のがんばりについて記入させる。	(具体的評価規準) A 計算途中で約分できるときは約分をしながら，分数×分数，分数×整数，分数÷整数の計算ができる。 B 分数×分数，分数×整数，分数÷整数の計算ができる。 Cへの手だて つまずいている問題の基本形を個別に助言する。 (机間指導)
33分			

(5) 板書計画

課題 学習したことを確かめ，分数の計算の達人になろう。			
分数×整数の確認	分数÷整数の確認	分数×分数の確認	誤答の説明